

## 出入管理施設の竣工時期の変更について（１）

平成24年12月3日  
東京電力株式会社

- 当社は、Jヴィレッジの出入管理機能（スクリーニングや保護衣類及び放射線測定器の着用）を福島第一原子力発電所に移転するため、同発電所正門近傍に出入管理施設を建設中。
- H24年8月に着工し、本年度末目途に竣工する予定であったが、以下の要因により、竣工予定時期をH25年6月末に変更。

- ① 設置場所にあったサービスホールの解体に伴って発生するガレキの保管場所に関する調整に時間を要し、1ヶ月程度建屋の着工が遅延。
- ② 当初、機器据付工事期間として1ヶ月を見込んでいたが、機器メーカーとの調整の結果、機器据付・ケーブル布設・試験等を含め、更に2ヶ月以上を要することが明らかになった。

	H24年度									H25年度			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
当初工程		建屋建築工事							機器据付工事				



	H24年度									H25年度			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
現工程		建屋建築工事							機器据付工事				

## 出入管理施設の竣工時期の変更について（２）

- 工期短縮に対するこれまでの取り組み
  - ガレキを運搬するダンプ車を増やし、夜間輸送を実施。
  - 建築部材の事前製作により、現場での工事量を削減。
- 変更後の工程を維持する今後の取り組み
  - 工程調整による建屋建築工事と機器据付工事間の干渉回避。
  - 工程調整会議には建築工事請負会社と機器メーカーにも参加して頂き、ショートタームで情報共有と細部検討を実施し、工程を管理。

## 出入管理施設の竣工時期の変更について（3）

### ①. 出入管理に対する影響回避

- 出入管理施設の竣工に伴い、人員のスクリーニング、防護衣類の着脱、放射線測定器の着用の機能をJヴィレッジから福島第一原子力発電所に移転することを計画。



- 出入管理施設の運用開始までは、上記機能をJヴィレッジにて継続実施させていただくことで対応が可能。

### ②. 福島第一原子力発電所の安定化作業に対する影響回避

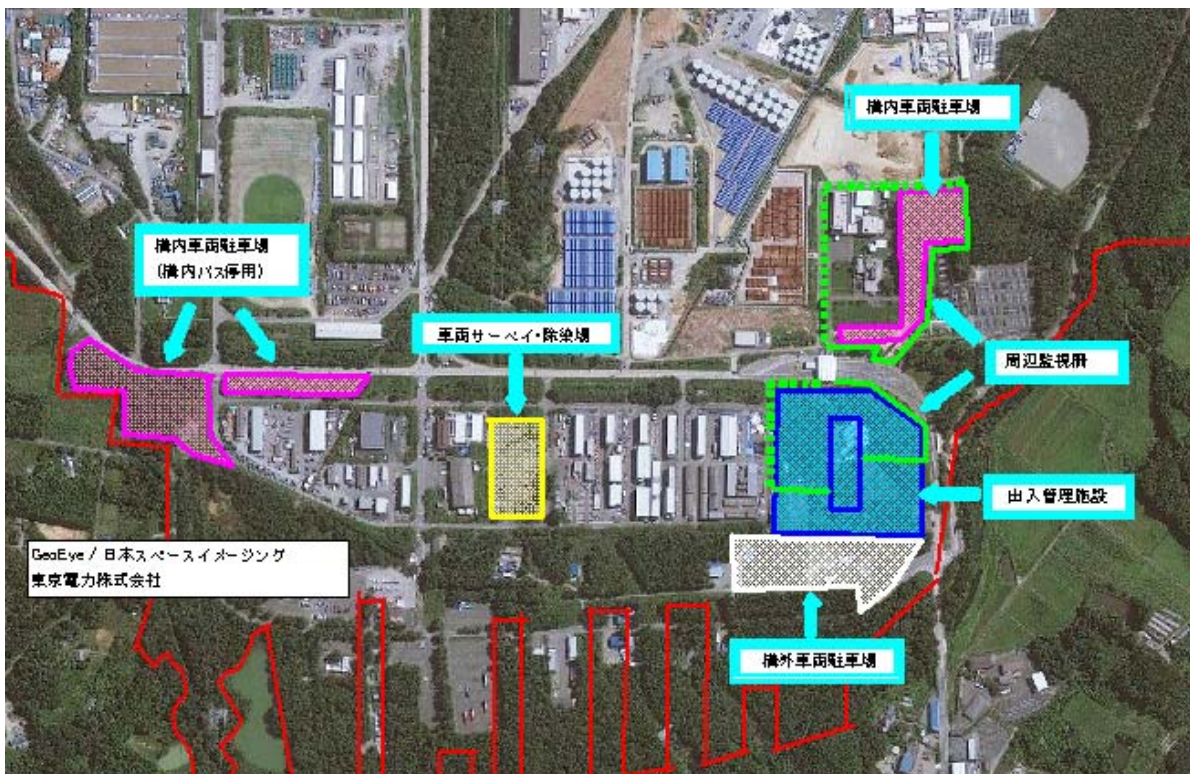
- 出入管理施設内に設置する分析施設において、多核種処理設備による処理水、5・6号機サブドレン水の水質分析を実施する計画。



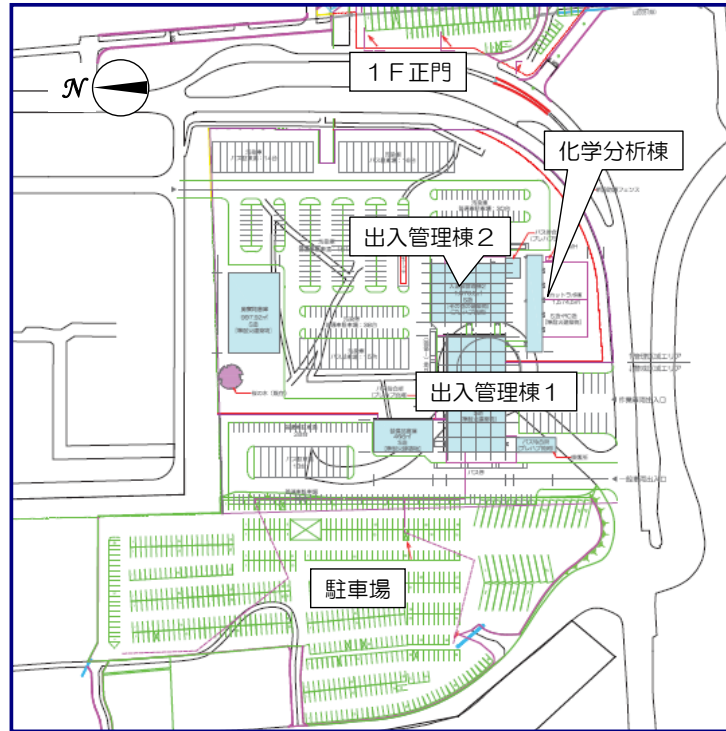
- 分析施設の運用開始までは、増設中の5・6号機分析設備（※）、社外分析機関への依頼することにより対応する。

（※）H25年1月下旬に運用開始予定。

## 【参考1】 1F構内における施設配置計画図



## 【参考2】 出入管理施設配置計画図



## 【参考3】 詳細工程表

	H24年度									H25年度		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
準備工事	サービスホール撤去		がれき仮移動		がれき構内移動							
出入管理棟 1			建屋建築工事							機器据付工事		
出入管理棟 2 (装着脱棟)				建屋建築工事					機器据付工事			
化学分析棟			建屋建築工事							機器据付工事		